

2014.

- 8) 北見公平, 加来 賢, 魚島勝美, 齋藤 功: 矯正の歯の移動における歯根膜中のコラーゲン修飾酵素の発現. 第 73 回大会日本矯正歯科学会大会, 幕張, 2014 年 10 月 21 日, 同学術大会プログラム・抄録集:197 頁, 2014.
- 9) 井田貴子, 加来 賢, 北見恩美, 魚島勝美: コラーゲン・クロスリンクの変化が骨芽細胞, 破骨細胞に及ぼす影響. 第 56 回歯科基礎医学学会学術大会・総会, 福岡, 2014 年 9 月 26 日, 同学術大会プログラム・抄録集:141 頁, 2014.
- 10) 秋葉奈美, 小野和宏, 長澤麻沙子, 魚島勝美: 補綴を含む総合的模型実習における学習成果のルーブリックを用いた評価. 平成 26 年度日本補綴歯科学会関越支部総会・学術大会, 2014 年 9 月 23 日, プログラム・抄録集: 10 頁, 2014.
- 11) 天雲太一, 竹内裕尚, 島内英俊, 小野和宏, 吉羽邦彦, 藤井規孝, 石田陽子, 二川浩樹, 津賀一弘, 田地豪, 菅井基行, 佐々木啓一, 前田健康, 魚島勝美: 標準化された病態顎模型を用いた客観的歯科臨床技能評価方法の開発. 第 33 回日本歯科医学教育学会, 小倉, 2014 年 7 月 4 日, 同学術大会プログラム:104 頁, 2014.
- 12) 加来 賢, 北見恩美, JM Rosales, 井田貴子, 秋葉陽介, 魚島勝美: 歯根膜には大腿骨骨髄に由来する幹細胞が存在する. 第 123 回日本補綴歯科学会, 仙台, 2014 年 5 月 24 日, 同学術大会プログラム: 104 頁, 2014.
- 13) 秋葉陽介, 江口香織, 秋葉奈美, 北見恩美, Roca JMR, 加来 賢, 魚島勝美: 多機能性エピジェネティクス化合物による骨増成法への多面的アプローチ. 第 123 回日本補綴歯科学会学術大会, 仙台, 2014 年 5 月 24 日, プログラム・抄録集: 264 頁, 2014.
- 14) 青柳裕仁, 高橋英和, 魚島勝美: ナノファイバーを用いた新規歯冠用硬質レジン着色性. 平成 26 年度公益社団法人日本補綴歯科学会第 123 回学術大会, 2014 年 5 月 24 日, プログラム・日補綴会誌 6・123 回特別号: 218 頁, 2014.
- 15) 井田貴子, 加来 賢, 北見恩美, JM Rosales, 加来咲子, 魚島勝美: コラーゲン・クロスリンクが骨芽細胞分化, 破骨細胞分化に及ぼす影響. 第 123 回日本補綴歯科学会, 仙台, 2014 年 5 月 24 日, 同学術大会プログラム: 259 頁, 2014.

#### 【研究会発表】

- 1) 秋葉陽介: バルプロ酸 (VPA) による新生骨形成促進作用の検討, 第 3 回あしなが予防医学研究会, 青森, 2014 年 10 月 4 日.

- 2) 秋葉陽介: 幹細胞を用いた組織再生法の新機軸ー内在性幹細胞の動員ーイブニングセッション. 第123回日本補綴歯科学会学術大会, 仙台, 2014年5月24日, 同学術大会プログラム: 97頁, 2014.

#### 【受賞】

- 1) 加来 賢, 北見恩美, JM Rosales, 井田貴子, 秋葉陽介, 魚島勝美: 歯根膜には大腿骨骨髄に由来する幹細胞が存在する. 第 123 回日本補綴歯科学会 課題口演優秀賞, 2014 年 5 月 24 日.
- 2) Ida T, Kaku M, Kitami M, JM Rosales, Uoshima K: Effect of Matrix Collagen Crosslinks on Osteoblast and Osteoclast activities. The 9th Scientific Meeting of the AAO Best Oral Presentation Award, July 4, 2014.

#### 【その他】

- 1) 加来 賢: ローヤルゼリーによるコラーゲン・クロスリンクを介した骨粗鬆症の予防効果. 第 6 回みつばち研究助成基金成果発表会, 岡山, 2015 年 1 月 6 日.
- 2) 加来 賢: Collagen Crosslinkー組織を形作る構造から機能分子としてー. 岡山大学大学院インプラント再生補綴学分野セミナー, 岡山, 2014年5月21日.
- 3) Kaku M: Mechanoregulations of Collagen Biosynthesis in Periodontal Ligament. Luncheon Seminar, International Symposium on Mechanobiology 2014, Okayama, May 21, 2014.
- 4) 魚島勝美: 日本補綴歯科学会学術委員会副委員長.
- 5) 魚島勝美: 日本歯科医学教育学会常任理事・教育国際化委員会委員長.
- 6) 江口香里: 第 1 期 官民協働海外留学支援制度〜トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム〜採択.

### 顎顔面口腔外科学分野

#### 【著書】

- 1) Kawase T, Okuda K, Nagata M, Yoshie H: The Cell-Multilayered Periosteal Sheet - A Promising Osteogenic and Osteoinductive Grafting Material. Edited by Hibi H, Ueda M; New Trends in Tissue Engineering and Regenerative Medicine - Official Book of the Japanese Society for Regenerative Medicine. INTECH, Rijeka, Croatia. September 18 2014.
- 2) 高木律男: 口腔組織・発生学 (第 2 版) 第 8 章 顎関節 IV 臨床的考察 1. 顎関節の構造と臨床的現象. 脇田稔, 前田健康, 他, 編集. 252-257 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.

- 3) 高木律男, 山田瑛子, 加藤眞吾: 非侵襲的検体検査の最前線. —唾液検査・呼気検査を中心に—. 榎木恵一監修, 73-78 頁, シーエムシー出版, 東京, 2015.

#### 【論文】

- 1) Kawase T, Kamiya M, Hayama K, Nagata M, Okuda K, Yoshie H, Burns DM, Tsuchimochi M, Nakata K: X-ray and ultraviolet C irradiation-induced  $\gamma$ -H2AX and p53 formation in normal human periosteal cells in vitro: markers for quality control in cell therapy. *Cytotherapy*. 2014 Oct 4. pii: S1465-3249(14)00717-8. doi: 10.1016/j.jcyt.2014.08.005. [Epub ahead of print]
- 2) Koyama T, Kobayashi T, Maruyama S, Abe T, Swelam WM, Kodama Y, Hoshina H, Takagi R, Hayashi T, Saku T: Radiation-induced undifferentiated high-grade pleomorphic sarcoma (malignant fibrous histiocytoma) of the mandible: report of a case arising in the background of long-standing osteomyelitis and review of the literature. *Pathol Res Pract*. 210(12): 1123-1129, 2014.
- 3) Miyota S, Kobayashi T, Abe T, Miyajima H, Nagata M, Hoshina H, Kobayashi T, Takagi R, Saku T: Intraoperative Assessment of Surgical Margins of Oral Squamous Cell Carcinoma Using Frozen Sections: A Practical Clinicopathological Management for Recurrences. *Biomed Res Int*. 2014: 823968. doi: 10.1155/2014/823968. Epub 2014 Jun 24.
- 4) Saito T, Izumi K, Shiomi A, Uenoyama A, Ohnuki H, Kato H, Terada M, Nozawa-Inoue K, Kawano Y, Takagi R, Maeda T: Zoledronic acid impairs re-epithelialization through down-regulation of integrin  $\alpha\beta6$  and transforming growth factor beta signalling in a three-dimensional in vitro wound healing model. *Int J Oral Maxillofac Surg*. 43(3): 373-380, 2014.
- 5) Yoshizawa M, Koyama T, Izumi N, Niimi K, Ono Y, Ajima H, Funayama A, Mikami T, Kobayashi T, Ono K, Takagi R, Saito C: Autotransplantation or replantation of cryopreserved teeth: a case series and literature review. *Dental Traumatol*. 30(1): 71-75, 2014.
- 6) Shiomi A, Izumi K, Uenoyama A, Saito T, Saito N, Ohnuki H, Kato H, Kanatani M, Nomura S, Egusa H, Maeda T: Cyclic mechanical pressure-loading alters epithelial homeostasis in a three-dimensional in vitro oral mucosa model: Clinical implications for denture-wearers. *J Oral Rehabil*. 2014. (in press)
- 7) Kato H, Izumi K, Uenoyama A, Shiomi A, Kuo S, Feinberg S: Hypoxia induces undifferentiated phenotype of oral keratinocytes in vitro. *CELLS TISSUES ORGANS*. (in press)
- 8) 大貫尚志, 鶴巻 浩, 黒川 亮, 勝見祐二: 新潟中央病院整形外科入院患者の歯科受診の実態調査. *新潟歯学会雑誌* 44(2): 31-38 頁, 2014.
- 9) 安樂純子, 飯田明彦, 大西 眞, 櫻井克也, 田辺啓太, 高木律男: 構音障害と睡眠時無呼吸を合併した巨大な舌下型類表皮嚢胞の1例. *日口外誌* 60(10): 587-591 頁, 2014.
- 10) 黒川 亮, 児玉泰光, 嵐山貴徳, 大貫尚志, 高木律男: トラマドール塩酸塩/アセトアミノフェン配合錠の関与が疑われた Mallory-Weiss 症候群の1例. *日有病者歯誌* 23(2): 84-89 頁, 2014.
- 11) 永井孝宏, 児玉泰光, 黒川 亮, 山田瑛子, 村山正晃, 池野 良, 田邊嘉也, 高木律男: 新潟大学医歯学総合病院歯科における HIV 感染症患者の臨床的検討. *日本エイズ学会誌* 16(3): 148-154 頁, 2014.
- 12) 山正 晃, 鶴巻 浩, 大貫尚志, 勝見祐二, 黒川亮, 高木律男: 新潟中央病院歯科口腔外科における歯科インプラント治療についての臨床統計的検討. *新潟歯学会雑誌*. 44(1): 37-42 頁, 2014.

#### 【研究費獲得】

(継続)

- 1) 研究代表者 小山貴寛: 口腔粘膜上皮前駆/幹細胞を用いた凍結培養粘膜の移植後動態の解明. 平成 24-26 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究(C), 24593051, 2012.
- 2) 研究代表者 小川 信: 培養骨膜細胞による再生骨の 3DCT, 高磁場 MRI での高解像度解析と骨代謝活性検出. 平成 24-26 年度 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究(B), 24792137, 2012.
- 3) 研究代表者 小玉直樹: FGF2 除放を用いた低侵襲で確実性のある歯槽骨再生—生物学的裏付けを伴う組織工学. 平成 24-26 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 若手研究(B), 24792190, 2012.
- 4) 研究代表者 勝見祐二: 解剖体造影 CT を用いたインプラント手術時のリスクの検証と指標化. 平成 25-26 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 若手研究(B), 25870250, 2013.
- 5) 研究代表者 永田昌毅: 臨床癌組織の遺伝子発現解析により口腔扁平上皮癌の遠隔転移の分子機構を解明する. 平成 25-27 年度 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 $\circ$ , 25463108, 2013.

(新規)

- 1) 研究代表者 安島久雄: 14-3-3  $\sigma$  シグナルを介した薬理学的増殖スイッチ操作による高機能培養粘膜の開発. 平成 26-28 年度 日本学術振興会科学研究補

- 助金, 基盤研究(C), 26462965, 2014.
- 2) 研究代表者 星名秀行: 培養骨膜細胞が再生骨にもたらす骨代謝促進の3D-CT精密画像解析による質的検出. 平成 26-28 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究(C), 26462967, 2014.
  - 3) 研究代表者 西川 敦: p53 ノックアウト口唇口蓋裂感受性マウスを用いた口蓋裂発生メカニズムの解明. 平成 26-27 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 若手研究(B), 26861708, 2014.
  - 4) 研究代表者 高木律男: エイズ患者・HIV 感染者の歯科医療体制整備に向けた調査研究. 平成 26 年度新潟県受託研究費, 2014.

#### 【招待講演・シンポジウム】

- 1) 高木律男: 口蓋裂学会 パネルディスカッション 5 月 29 日 13 時 20 分~14 時 50 分「口腔外科 WG における診療ガイドライン CQ 作成」. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術総会, 札幌市, 2014 年 5 月 29-30 日. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術集会プログラム・抄録集: 84 頁, 2014.
- 2) 新垣元基: 舌癌筋層浸潤の評価における超音波エラストグラフィの有用性. 第 33 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 ワークショップ 1 口腔癌の画像診断の最近の進歩, 奈良市, 2015 年 1 月 29-30 日. 第 33 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会プログラム・抄録集: 123 頁, 2015.

#### 【学会発表】

- 1) Hayashi T, Shingaki M, Nikkuni M, Katsura K, Maruyama S, Roxana S: Significance of Intraoral Elastography in the Evaluation of Muscular Invasion of Tongue Carcinoma. 14th Congress of the European Academy of Dento-Maxillo-Facial Radiology, Cluj-Napoca, Romania, June 25-28, 2014.
- 2) Funatsu Y, Fujiwara H, Koh H, Yamada E, Iketani O, Sudo K, Namkoong H, Saito F, Asami T, Tasaka S, Kato S, Ogata H, Iwata S, Betsuyaku T, Hasegawa N: Penetration of High Dose Meropenem into The Lung. 54th Interscience Conference on Antimicrobial Agents and Chemotherapy. Washington, DC Walter E. Washington Convention Center, September 5 -9, 2014.
- 3) Uenoyama A, Izumi K, Shiomi A, Saito N, Saito T, Ohnuki H, Kato H, Ajima H, Takagi R, Maeda T: Effect of C-Xylopyranoside Derivative on Expression of the Basement Membrane Related Molecules of Oral Keratinocytes and Fibroblasts. American Association of Oral and maxillofacial Surgeons 96th Annual Meeting, Honolulu, the USA, Sep 8-13, 2014.
- 4) 山田瑛子, 高木律男, 加藤真吾: 血中と唾液中の抗 HIV 薬濃度の関係. 第 47 回新潟歯学会 総会, 新潟市, 2014 年 4 月 19 日. 第 47 回新潟歯学会 総会・抄録集: 9 頁, 2014.
- 5) 山田瑛子, 高木律男, 加藤真吾: 唾液を用いた抗 HIV 薬の薬物動態試験の可能性. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 第 68 回日本口腔科学会学術集会プログラム・抄録集: 259 頁, 2014.
- 6) 西川 敦, 児玉泰光, 永井孝宏, 池田順行, 安島久雄, 永田昌毅, 高木律男: 口腔外科手術における周術期抗菌薬投与の適正使用化と手術部位感染 (SSI) の評価. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 第 68 回日本口腔科学会学術集会プログラム・抄録集: 287 頁, 2014.
- 7) 芳澤享子, 小山貴寛, 三上俊彦, 船山昭典, 小野由起子, 小林正治: 口腔粘膜上皮前駆細胞/幹細胞を応用した培養複合口腔粘膜の皮下移植後の動態. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 第 68 回日本口腔科学会学術集会プログラム・抄録集: 328 頁, 2014.
- 8) 御代田駿, 小林孝憲, 宮島 久, 永田昌毅, 星名秀行, 小林正治, 高木律男, 丸山 智, 朔 敬: 口腔扁平上皮癌とその境界病変における術中迅速病理診断の意義: 局所再発に関する臨床病理学的検討. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 第 68 回日本口腔科学会学術集会プログラム・抄録集: 331 頁, 2014.
- 9) 小山貴寛, 芳澤享子, 児玉泰光, 小林孝憲, 安島久雄, 五十嵐友樹, 小野和宏, 齋藤 功, 小林正治, 飯田明彦, 高木律男: 腸骨移植後顎裂部への歯の移植—凍結保存移植の可能性—. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術総会, 札幌市, 2014 年 5 月 29-30 日. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術集会プログラム・抄録集: 99 頁, 2014.
- 10) 五十嵐友樹, 児玉泰光, 永田昌毅, 小山貴寛, 大湊麗, 渡部桃子, 深井真澄, 永井孝宏, 小林孝憲, 飯田明彦, 小野和宏, 高木律男: 当科における口蓋裂児に対する哺乳指導の臨床的検討. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術総会, 札幌市, 2014 年 5 月 29-30 日. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術集会プログラム・抄録集: 141 頁, 2014.
- 11) 大湊 麗, 小林孝憲, 児玉泰光, 小山貴寛, 五十嵐友樹, 永井孝宏, 深井真澄, 渡部桃子, 永田昌毅, 飯田明彦, 小野和宏, 高木律男: 二段階口蓋形成法における早期硬口蓋閉鎖の言語成績. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術総会, 札幌市, 2014 年 5 月 29-30 日. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術集会プ

- ログラム・抄録集：151頁，2014.
- 12) 眞館幸平，朝日藤寿一，大湊 麗，児玉泰光，高木律男，齋藤 功：二段階口蓋形成法においてFurlow法を施行した口蓋裂児の顎発育-Perko法との比較-。第38回日本口蓋裂学会総会・学術総会，札幌市，2014年5月29-30日。第38回日本口蓋裂学会総会・学術集会プログラム・抄録集：190頁，2014.
  - 13) 池田順行，高木律男，小玉直樹，勝見祐二，児玉泰光，小原彰浩，齋藤 功：外科的矯正治療を施行した筋緊張性ジストロフィーの1例。第24回日本顎変形症学会総会・学術大会，福岡市，2014年6月10-11日。日顎変誌 24(2)：123頁，2014.
  - 14) 小山貴寛，芳澤享子，安島久雄，小林正治，高木律男：腸骨移植後顎裂部への歯の移植に関する臨床的検討。第52回日本口腔科学会北日本地方部会，秋田市，2014年6月21-22日。第51回日本口腔科学会北日本地方部会，第40回日本口腔外科学会北日本支部学術集会プログラム・抄録集：36頁，2014.
  - 15) 齋藤太郎，飯田明彦，成松花弥，小林孝憲，堀野一人，大西 眞：下顎骨に発生した低悪性度中心性骨肉腫の1例。第40回日本口腔外科学会北日本支部学術集会，秋田市，2014年6月21-22日。第51回日本口腔科学会北日本地方部会，第40回日本口腔外科学会北日本支部学術集会プログラム・抄録集：58頁，2014.
  - 16) 小玉直樹，渡部桃子，勝見祐二，池田順行，永田昌毅，高木律男：小麦および牛乳を抗原とする口腔アレルギー症候群の1例。第40回日本口腔外科学会北日本支部学術集会，秋田市，2014年6月21-22日。第51回日本口腔科学会北日本地方部会，第40回日本口腔外科学会北日本支部学術集会プログラム・抄録集：61頁，2014.
  - 17) 白井友恵，荒井良明，高木律男：S-PRG フィラー含有マウスガード材料のう蝕抑制効果。第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会，大阪市，2014年6月28-29日。第25回日本スポーツ歯科医学会学術大会プログラム・抄録集：137頁，2014.
  - 18) 池田順行，小玉直樹，勝見祐二，児玉泰光，高木律男：筋緊張性ジストロフィー患者の外科的矯正治療経験。関東形成外科学会第95回新潟地方会，新潟市，2014年7月11日。
  - 19) 上野山敦士，安島久雄，池田順行，大貫尚志，荒井良明，西山秀昌，高木律男：顎関節に両側性に生じた偽痛風の一例。第27回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会，福岡市，2014年7月19-20日。第27回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム・抄録集：96頁，2014.
  - 20) 高嶋真樹子，河村篤志，白井友恵，荒井良明，高木律男：咀嚼筋痛障害患者の終日咬筋の筋活動分析。第27回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会，福岡市，2014年7月19-20日。第27回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム・抄録集：125頁，2014.
  - 21) 山崎 学，丸山 智，阿部達也，西川 敦，高木律男，西山秀昌，林 孝文，朔 敬：Osteolytic lesion of the maxilla. 第25回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会，新潟市，2014年8月27-29日。第24回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会プログラム・抄録集：48頁。
  - 22) 白井友恵，荒井良明，高木律男：新規開発素材によるスポーツマウスガードのエナメル質脱灰抑制効果の検証。第9回日本歯科衛生士学会学術大会，大宮市，2014年9月13-15日。日本歯科衛生学会誌 9(1)：120頁，2014.
  - 23) 新美奏恵，芳澤享子，三上俊彦，船山昭典，小山貴寛，小林正治：多血小板血漿(PRP)が抜歯窩の治癒に与える影響 - 歯の移植への応用を目指した基礎的研究 -。第24回日本口腔内科学会・第27回日本口腔診断学会合同学術大会，福岡市，2014年9月18-20日。第24回日本口腔内科学会・第27回日本口腔診断学会合同学術大会プログラム・抄録集：80頁，2014.
  - 24) 大貫尚志，小林孝憲，齋藤太郎，大西 眞，飯田明彦：異時性に移植された腸骨と皮膚の間に再々発した下顎エナメル上皮腫の1例。第59回日本口腔外科学会総会・学術大会，千葉市，2014年10月17-19日。第59回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム・抄録集：141頁，2014.
  - 25) 西川 敦，児玉泰光，永井孝宏，大貫尚志，小林孝憲，西山秀昌，林 孝文，山崎 学，朔 敬，高木律男：上顎骨内に発生したRosai-Dorfman Diseaseの1例。第59回日本口腔外科学会総会・学術大会，千葉市，2014年10月17-19日。第59回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム・抄録集：158頁，2014.
  - 26) 新國 農，黒川 亮，西山秀昌，林 孝文：生検後の経過観察で縮小が見られた脈瘤性骨嚢胞の1例。第19回臨床画像大会および教育研修会，岡山市，2014年10月31-11月2日。第19回臨床画像大会および教育研修会プログラム・抄録集：24頁，2014.
  - 27) 安島久雄，小林孝憲，高木律男：上唇と咬筋内に発生した静脈奇形の1例。第26回日本小児口腔外科学会総会，宇都宮市，2014年11月7-8日。第26回日本小児口腔外科学会総会・プログラム・抄録集：97頁，2014.

- 28) 児玉泰光, 五十嵐友樹, 永田昌毅, 小山貴寛, 大湊麗, 渡部桃子, 深井真澄, 永井孝宏, 小林孝憲, 飯田明彦, 小野和宏, 高木律男: 口蓋裂児に対する哺乳指導の検討. 第41回新潟母性衛生学会総会・学術集会, 新潟市, 2014年11月8日. 第41回新潟母性衛生学会総会・学術集会抄録集: 6頁, 2014.
- 29) 上野山敦士, 泉 健次, 塩見 晶, 齋藤直朗, 原夕子, 齋藤太郎, 大貫尚志, 加藤寛子, 安島久雄, 高木律男, 前田健康: C配糖体が口腔粘膜角化上皮細胞と線維芽細胞から成る3次元口腔粘膜モデルに及ぼす影響の検討. 平成26年度新潟歯学会 第2回例会, 新潟市, 2014年11月8日. 平成26年度新潟歯学会 第2回例会・抄録集: 1頁, 2014.
- 30) 上松晃也, 竹内亮祐, 鶴巻 浩: 新潟中央病院歯科口腔外科における80歳以上の高齢患者に対する臨床統計的検討. 平成26年新潟歯学会第二回例会. 新潟市. 2014年11月8日. 平成26年度新潟歯学会 第2回例会・抄録集: 7頁, 2014.
- 31) 小川 信, 星名秀行, 永田昌毅, 勝見祐二, 小林正治, 高木律男: 造成骨生着困難な硬化性下顎骨に対して培養自家骨膜移植を併用して骨造成を行った1例. 関東形成外科学会第96回新潟地方会. 新潟市, 2014年11月21日.
- 32) 山田瑛子, 高木律男, 矢倉裕輝, 吉野宗宏, 加藤真吾: 血中と唾液中のアタザナビル濃度の検討. 第28回日本エイズ学会学術集会・総会. 大阪市, 2014年12月3-5日. 第28回日本エイズ学会学術集会・総会プログラム・抄録集: 599(391)頁, 2014.
- 33) 児玉泰光, 大湊 麗, 小林孝憲, 高木律男: 粘膜下口蓋裂の臨床的検討. 第217回日本小児科学会新潟地方会, 新潟市, 2014年12月13日. 日本小児科学会新潟地方会抄録集: 2頁, 2014.
- 34) 小川 信, 永田昌毅, 星名秀行, 山田一穂, 高木律男: 培養自家骨膜による歯槽骨再生療法の臨床的取り組み. 日本口腔インプラント学会近畿・北陸支部学術大会, 京都市, 2015年2月1日. 掲載雑誌, 抄録集.
- 35) 児玉泰光, 西川 敦, 永井孝宏, 大貫尚志, 小林孝憲, 黒川 亮, 新国 農, 西山秀昌, 程 珺, 林孝文, 朔 敬, 高木律男: 口腔癌の放射線治療後に照射関連域に発生した顎下腺部神経鞘腫の1例. 第33回日本口腔腫瘍学会. 奈良市, 2015年1月29-30日. 第33回日本口腔腫瘍学会抄録集: 186頁, 2015.
- 36) 永田昌毅, 柴原孝彦, 栗田 浩, 高木律男: 口腔癌個別化研究会 「高播種性口腔扁平上皮癌の個別化補助化学療法のランダム化比較試験」. 第33回日本口腔腫瘍学会. 奈良市, 2015年1月29-30日. 第33回日本口腔腫瘍学会抄録集: 198頁, 2015.
- 37) 小山貴寛, 芳澤享子, 安島久雄, 小林正治, 高木律男: 腸骨移植後顎裂部への歯の移植に関する臨床的検討. 関東形成外科学会第97回新潟地方会. 新潟市, 2015年2月6日.
- 38) 大貫尚志, 飯田明彦, 小林孝憲, 木口哲郎, 赤石美希, 大西 真: 頬粘膜憩室の1例. 関東形成外科学会第97回新潟地方会. 新潟市, 2015年2月6日.
- 39) 西川 敦, 児玉泰光, 永井孝宏, 田村 隆, 高野操, 内山正子, 田邊嘉也, 高木律男: 当科における予防的抗菌薬投与期間の適正使用化への取り組み. 第30回日本環境感染学会・学術集会, 神戸市, 2015年2月20-21日. 第30回日本環境感染学会・学術集会プログラム・抄録集: 202頁, 2015.
- 40) 上松晃也, 勝見祐二, 児玉泰光, 永井孝宏, 高木律男: 当科の外来手術室における下顎智歯抜歯218例の検討. 第19回口腔顔面神経機能学会, 東京, 2015年3月7日. 第19回口腔顔面神経機能学会抄録集: 8頁, 2015.
- 41) 勝見祐二, 児玉泰光, 上松晃也, 五十嵐友樹, 西川敦, 小玉直樹, 齋藤正直, 黒川 亮, 小山貴寛, 池田順行, 安島久雄, 永田昌毅, 高木律男: 全身麻酔下顎智歯抜歯症例における術後知覚異常の検討. 第19回口腔顔面神経機能学会学術大会, 東京, 2015年3月7日. 第19回口腔顔面神経機能学会学術大会プログラム・抄録集: 14頁, 2015.
- 42) 上松晃也, 鶴巻 浩: 80歳以上の高齢患者の観血的治療に対する臨床統計的検討. 第24回日本有病者歯科医療学会総会・学術総会, 旭川市, 2015年3月20日-22日. 第24回日本有病者歯科医療学会総会・学術総会抄録集: 68頁, 2015.
- 43) 宇佐美雄司, 北川善政, 長坂 浩, 高木律男, 宮田勝, 柴 秀樹, 吉川博政: 本邦におけるHIV感染者の歯科医療体制構築活動について. 第24回日本有病者歯科医療学会 3月20日~21日, 旭川市. 2015. 第24回日本有病者歯科医療学会総会学術大会プログラム抄録集: 97頁, 2015.
- 44) 加藤祐介, 黒川 亮, 佐藤由美子, 三上俊彦, 勝良剛詞, 永井孝宏, 田中恵子, 中井恵美, 高木律男: 新潟大学医歯学総合病院 医療連携口腔管理チームにおける外来患者の臨床統計的検討. 第24回日本有病者歯科医療学会 3月20日~21日, 旭川市. 2015. 第24回日本有病者歯科医療学会総会学術大会プログラム抄録集: 125頁, 2015.

【研究会発表】

- 1) 永田昌毅, 栗田 浩, 高木律男, 小泉知展, 西條康夫: 高播種性口腔扁平上皮癌の個別化補助化学療法のランダム化比較試験. 新潟癌治療研究会, 新潟市, 2014年7月26日.

- 2) 西川 敦: 上顎骨内に発生した Rosai-Dorfman Disease の 1 例. 第 74 回新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 2014 年 5 月 15 日. 第 74 回新潟口腔外科麻酔科集談会プログラムおよび抄録集: 5-6 頁.
- 3) 隅田賢正: 頬粘膜癌に対する放射線化学療法後約 15 年で下顎に発生した扁平上皮癌の 1 例. 第 75 回新潟口腔外科麻酔科集談会. 新潟市, 2014 年 10 月 30 日. 第 75 回新潟口腔外科麻酔科集談会プログラムおよび抄録集: 4-5 頁.
- 4) 小林太一, 池 真樹子, 田中 礼, 新国 農, 曾我麻里恵, 新垣元基, 勝良剛詞, 西山秀昌, 高木律男, 林 孝文: IgG4 関連疾患と考えられた慢性硬化性顎下腺炎の 1 例. 第 19 回臨床画像大会および教育研修会, 岡山市, 2014 年 10 月 31-11 月 2 日. 第 19 回臨床画像大会および教育研修会プログラム・抄録集: 27 頁.

#### 【その他】

- 1) 高木律男: 平成 26 年度医科・歯科連携研修会「抗血栓薬シンポジウム: 口腔内出血への対応: 歯科医の立場から」新潟県歯科医師会主催, 新潟市, 2014 年 10 月 9 日.
- 2) 高木律男: お口はウイルスの出入り口. 「三師会: 県民のための健康セミナー2014」インフルエンザ「プロが明かす防御法!」, 新潟市, 2014 年 11 月 8 日.
- 3) 高木律男: 医療安全対策セミナー. 長岡歯科医師会主催, 長岡市, 2014 年 11 月 20 日.

#### 【受賞】

- 1) 眞館幸平, 朝日藤寿一, 大湊 麗, 児玉泰光, 高木律男, 齋藤 功: 二段階口蓋形成法において Furlow 法を施行した口蓋裂児の顎発育-Perko 法との比較-. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術総会, 札幌市, 2014 年 5 月 29-30 日. 優秀ポスター賞.
- 2) 白井友恵, 荒井良明, 高木律男: S-PRG フィラー含有マウスガード材料のう蝕抑制効果. 第 25 回日本スポーツ歯科医学会, 大阪市, 2014 年 6 月 28-29 日. 日本スポーツ歯科医学会研究奨励賞(ロッテ賞)受賞.

### 口腔解剖学分野

#### 【著 書】

- 1) Izumi K, Kato H, Feinberg SE: 3D reconstruction of oral mucosa; Tissue engineering strategies. Stem Cell Biology and Tissue Engineering in Dental Science (Eds by Vishwakarma A, Sharpe P, Shi S, Ramalingam M),

Academic Press/Elsevier, Waltham, MA, USA, pp. 721-731, 2014.

- 2) 大峽 淳: 歯の発生と構成細胞. 骨疾患キーワード事典(骨代謝学会編), 羊土社, 東京, 2015 印刷中.
- 3) 大峽 淳: 第 2 章 I. 顔面と口腔の発生. 口腔組織・発生学 第 2 版(脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生編), 10-21 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 4) 前田健康: 第 6 章 I. 概説. 口腔組織・発生学 第 2 版(脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生編), 187-190 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 5) 前田健康: 第 6 章 II. 歯の神経支配. 口腔組織・発生学 第 2 版(脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生編), 190-199 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 6) 前田健康: 第 6 章 III. 歯周組織の神経支配. 口腔組織・発生学 第 2 版(脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生編), 199-208 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 7) 前田健康: 第 6 章 IV. 歯肉の神経支配. 口腔組織・発生学 第 2 版(脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生編), 208-210 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 8) 前田健康: 第 6 章 V-2. リンパ管系. 口腔組織・発生学 第 2 版(脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生編), 215-216 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 9) 野澤-井上佳世子, 前田健康: 第 8 章 III. 顎関節の発生. 口腔組織・発生学 第 2 版(脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生編), 246-252 頁, 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 10) 前田健康: 第 7 章 軟骨. ジュンケイラ組織学 第 4 版(坂井建雄, 川上速人監訳), 丸善出版, 137-145 頁, 東京, 2015.
- 11) 前田健康: 第 8 章 骨. ジュンケイラ組織学 第 4 版(坂井建雄, 川上速人監訳), 丸善出版, 147-169 頁, 東京, 2015.
- 12) 前田健康: 基礎から学ぶ歯の解剖. (前田健康編, 酒井英一著), 医歯薬出版, 東京, 2015.
- 13) 前田健康: リモデリング. インプラント デンティストリー エンサイクロペディア(田中 収, 嶋田淳, 白川正順編), 254-255 頁, クインテッセンス出版, 東京, 2014.
- 14) 井上佳世子: 9 章 顎関節. ネットー 頭頸部・口腔顎顔面の臨床解剖学アトラス(原著第 2 版改訂)(前田健康監訳), 235-245 頁, 医歯薬出版, 東京, 2014.
- 15) 前田健康: 10 章 翼口蓋窩. ネットー 頭頸部・口腔顎顔面の臨床解剖学アトラス(原著第 2 版改訂)(前田健康監訳), 247-263 頁, 医歯薬出版, 東京,